



平成 21 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 東京インキ株式会社
代表者名 代表取締役社長 大橋 淳男
(コード番号 4635 東証第 2 部)
問合せ先 管理部門理財部長 黒木 徹雄
(TEL. 048-660-6352)

第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 21 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の業績予想値と本日公表の平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値との差異（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	23,980	△160	△160	△210	円 銭 △7.75
実績値 (B)	22,932	56	115	△39	△1.46
増減額 (B-A)	△1,048	216	275	171	—
増減率 (%)	△4.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	30,670	180	314	236	8.71

2. 差異が生じた理由

我が国の経済対策により自動車・家電製品等の需要が回復しつつあります。その中で、主に当社化成品事業における売上高も回復基調となってきましたが、当初予想より若干下回る結果となりました。

一方、生産拠点の統合、取引条件の見直し、各種固定費削減策を進めた結果、計画を上回る構造改善を行うことが出来ました。

この結果、営業利益、経常利益共に当初予想に対し増益となりましたが、保有有価証券の時価下落による減損損失、生産設備の除却損失等の計上により四半期純損失となりました。

以 上